

■第2回 龍郷町景観計画 住民ワークショップ A 班

	特に重要と思う 方策・アイデア	役割分担			取組みプロジェクト
		町民	事業者	行政	
特に重要と思う 方策・アイデア	・ 海岸景観 ・ いつみてもきれいに！	・ 子供に手伝わせる教育 ・ 学校（子供達）町民（地域）と第3日曜日には清掃している ・ 地域だけの人達だけではやれない状態（老人ばかり）	・ 海岸ゴミの回収 ・ 太平洋側も収集してほしい ・ 事業者の参加を増やす（ホテル、店など）	・ 委託が足りない	【方針】 ●土地の乱売をしない ●守っていこう！！ シマらしさを！ ●昔を思いだそう！
	・ 浄化槽＋下水道が完備されていない川へ垂れ流し				
	・ 高層ホテルの景観	・ 大規模な土地を売らないでほしい ・ 説明会に参加してほしい ・ 住民の意見をまとめる	・ 構想段階から話し合いができる場をつくる ・ 計画の説明をしてほしい	・ 行政から事業者へ話し合う場を設けるよう指示してほしい	
			・ 住民の意見を（通訳、まとめる）とりもつ人がほしい	・ 規制を強めてほしい 景観計画 景観地区	

■第2回 龍郷町景観計画 住民ワークショップ B 班

	特に重要と思う 方策・アイデア	役割分担			取組みプロジェクト
		町民	事業者	行政	
特 に 重 要 と 思 う 方 策 ・ ア イ デ ア	・きれいな海 ・集落の風景（変わらない） ・自然を守る ・オオヤドカリなど海外の人がたくさん探ってしまう ・砂が減っている →サンゴが減っている	・状況が分かっていない →知る		・学校で教育している	
	・文化・伝統・歴史・方言の継承者 ・世代交代の仕方（イベント、行事など） ・島唄、8月踊り（文化） ・公民館に歌詞を張り出してある	・町民会で教える ・意味（唄の歌詞）を伝える ・今ある文化を伝える ・住民の人が撮影した写真を集める ・他の地区の踊りを見る機会を増やす ・みんなで練習する ・地の人に学ぶ	・CD・DVDで残す。新しくする。	・CD・DVDを残すための予算の確保 ・発表する場を作る ・小中学生に教える（学校）	意味を伝える、残していく DVD（映像）・CD作成プロジェクト
	・外の人と関わる場所（公民館など） ・公民館の駐車場が足りない、路駐が多い	・新しい入居者を歓迎するバーベキュー ・8月踊りなどの練習に友人を連れてくる	・ホテルの宿泊者を連れてくる	・ローカルルールを周知する	

■第2回 龍郷町景観計画 住民ワークショップ C 班

	特に重要と思う 方策・アイデア	役割分担			取組みプロジェクト
		町民	事業者	行政	
特 に 重 要 と 思 う 方 策 ・ ア イ デ ア	・ 集落の景色 →山があり、海があり、間に集 落がある風景		・ 規模（面積・高さ等）の大きい 建物を建てない（公民館以上の大 きさはダメ） ・ 道路を挟んで海側に建物を建て ない（芦徳） ・ 誰もが利用できる海を保つ（プ ライベートビーチ化しない）（芦 徳）	・ 高さを規制する（10mくらい） ・ 道路を挟んで海側に建物を建て られないよう規制する	①里山風景プロジェクト 
		・ 星空観察会を開く	・ 照明の強さ・多さを考えてほし い	・ 照明の明度等の規定を作る（星 と月がきれいに見えるように）	①-1星空と月プロジェクト
		・ 家の前に垣根・緑を植える ・ 自分の山は自分で勉強して自然 由来のもので健やかにしていく	・ 防風林の種類をモクマオウでは なく、フクギのような植物を植える ※モクマオウは成長が早く、折れ やすい。周りの植物を育ちにくく してしまう ・ 植物で人工物を隠すなど	・ 山の植林にはドングリなどを、 防風林にはモクマオウではなく、 フクギのような植物を植える、ま たは規制する ・ 自然由来のもので山の管理をす る ・ どんな植物がどこに向いている のか勉強会を開く（町民・事業 者・行政全員）	①-2植物の垣根プロジェクト
	・ 人の暮らしと自然がともにあ る。 以前の豊かさを取り戻す。 ・ 人の営み（田んぼ） ・ 魚や貝、サンゴなど資源が沢山 ある海	・ 住民が潮干狩りに行く（貝を守 る、活性化のため） ・ シニアの皆さんに教えてもら い、子供たちと田植えをする	・ 田んぼのために耕作放棄地を買 わない	・ （資源が枯渇しないためにも） 規制を緩める。漁業権など。 ・ 皆が共同で使える農機具を貸し てほしい（買ってほしい）	②潮干狩りプロジェクト ③田んぼ復活プロジェクト